



|              |   |
|--------------|---|
| 内 容<br>(テーマ) | 『いなべパパの子育てガイドブック』<br>完成！  |
| 日 時<br>(時期)  |   |
| 場 所          |   |
| 市長出席の有無      | 有 . 無   |
| 特 記 事 項      | <p>「いなべパパの子育てガイドブック」<br/>が完成しました。</p> <p><b>内容</b> (抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ わが国の現在の子育てに関する状況の変化</li><li>・ オメデタ時出産時のパパにできること</li><li>・ 子どもとの遊び方</li><li>・ ワーク・ライフ・バランスについて</li><li>・ 次世代育成支援対策推進法について</li><li>・ 育児休業について</li><li>・ 子育て支援センターについて</li><li>・ 先輩パパ・ママの声</li></ul> <p>(こんな時どうしてる？パパにしかできないこと、ママへの思いやり)</p> <p>いなべ市は子育てに関する事柄を全て網羅した「いなべ子育てガイドブック(子育てマップ付)」を毎年情報の更新をしながら発行しています。(母子手帳の交付時に手渡ししています。)</p> <p>今回は、読者を父親に限定して育児の入門書を作成しました。出産も含め、育児は夫、妻が主体的かつ協力しながら、今しかできない、今だからこそできる「パパの子育て」を、たくさんの先輩パパ、ママの声を掲載したガイドブックにしました。</p> <p>この「いなべパパの子育てガイドブック」を周知し、活用することにより、さらに安心、安全な養育環境の中で子育てができるまちづくりを目指していきます。</p> |

|                       |   |
|-----------------------|---|
|                       | <p><b>補足</b></p> <p>いなべ市は、安心して子育てのできるように支援することを重要施策として取り組んできました。いなべ市の取り組みは、子育て支援センターと保健師の協働体制を確立し、出生から就学まで一貫した途切れることのない相談、支援、見守り体制を目指してまいりました。子育て支援センターの活動の中で生まれた「子育て応援団」は、地域の子育て支援ボランティアの人々や民生児童委員の人々の協力も得て、各地域で地域活動として定着してきています。交通手段がない等の理由で子育て支援センターに来所できないという声に対応するため、おもちゃを持って地域の公民館に出向く「出前ひろば」や公園での「出前テントひろば」の活動も定着しています。</p> <p>また、「ブックスタート」のみならず全国的にも珍しい2才の誕生日に絵本の読み聞かせをする「ブック・R eスタート」も本年度より始まりました。このことにより、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」・「ブックスタート」・「1才おめでとう訪問」・「1才6ヶ月児健康診査」・「ブック・R eスタート」と就園までに5回もの保護者・児童との接点が構築されたことになりました。</p> <p>今後もいなべ市に生まれ育つすべての子どもの健やかな成長を願って、地域の方や関係機関と連携・協働体制を強化していきます。</p> |
| <p>担当課係名<br/>電話番号</p> | <p>こども家庭課<br/>(0594)78-3513</p>   |
| <p>記者説明の有・無</p>       | <p>有(場所 日時 )・ <input type="checkbox"/> 無</p>  |